

令和4年度 江戸川区立葛西第二中学校 学校関係者評価 中間評価用報告書

学校教育目標	<ul style="list-style-type: none"> 自ら進んで学ぶ生徒になろう あたたかい豊かな心の生徒になろう 健康でたくましい生徒になろう 	目指す学校像 目指す児童像 目指す教師像	生徒が喜んで活動し、一人ひとりの確かな学力や個性、社会性を伸ばし保護者・地域から信頼される学校 本校で学ぶことに誇りをもち、主体的に粘り強く、豊かな社会性や思いやりをもった生徒 生徒一人ひとりの成長やそれを支える教育活動に最大の努力を惜しまない教師
前年度までの学校経営上の成果と課題	<成果>新型コロナウイルスによる制約が余儀なくされるなかにおいて、本校の教育方針に準拠し、最大限の効果を得られる教育活動を全教職員が一丸となって遂行することができた。 <課題>ICT実践においても、昨年度はオンライン授業の開始など、様々な展開に移行することができた。ただ、昨年度同様に教員一人一人のICT技術の向上に専念する必要がある。		

教育委員会重点課題	取組項目	評価の視点	具体的な取組	数値目標	自己評価			学校関係者評価		年度末に向けた改善策
					取組	成果	成果と課題	評価	コメント	
いきいきと学ぶ学校づくり	確かな学力の向上	<ul style="list-style-type: none"> 「確かな学力向上推進プラン」の実施・改善や補習の実施などによる指導の充実と授業力の向上 「学力向上のための補習の充実」に向け、外部組織と綿密に連携した教育活動の充実を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 全国学力、学習状況調査等における結果分析に基づいた指導の充実と、教員の学習指導力の向上を図る 補習教室担当と綿密に連携した指導実践を図っていく 	<ul style="list-style-type: none"> 全国学力調査における中央値において東京都、全国数値を上回る 英検、漢検、数検を6回実施し、100名以上受験 年間135回以上の補習教室の実施 						
	体力の向上	<ul style="list-style-type: none"> 体育の授業での補強運動や休み時間における主体的な運動の実施による運動意欲の向上 	<ul style="list-style-type: none"> 毎授業時に5分程度の体づくり運動を実施。昼休みの外遊びの奨励とボール等の貸出し 	<ul style="list-style-type: none"> 新体力テストにおいて、各学年東京都の平均値を上回る。 全体の50%以上の生徒が都の平均値を上回る 						
	読書科の更なる充実	<ul style="list-style-type: none"> 読書を通じた探究的な学習の充実（読書科ノートの活用、資料の収集の仕方や記録の取り方の指導、自己の考えをまとめ表現する方法の指導、朝読書と1単位時間の授業との関連付け、他教科との関連等） 	<ul style="list-style-type: none"> 探究的な学習（調査、調べ学習、体験活動、討論等）に図書館を利用する 	<ul style="list-style-type: none"> 全校生徒が最低週1回は図書館または、学校保有書籍を利用する 						
	外国語教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> 授業力の向上とALTの効果的な活用 	<ul style="list-style-type: none"> タブレット端末を使用した授業 	<ul style="list-style-type: none"> ALTを活用した授業を年10回以上実施 						
	健全育成に向けた取組の強化	<ul style="list-style-type: none"> いじめ・不登校の未然防止に向けた魅力ある学校づくりの取組の充実 チルドレン・サポートチームや生活指導連絡協議会の活用 	<ul style="list-style-type: none"> いじめ調査（アンケート）の年2回実施 スクールカウンセラーとの面談 	<ul style="list-style-type: none"> いじめ・・・10件以内 不登校・・・15名以内 学校満足度重要支援群出現率10パーセント未満 						
特別支援教育の推進	共生社会の実現に向けた教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> 共生社会を実現する支援シートの充実を図るため、生徒を支援するシートの作成を充実させ、周知徹底を図った適切な指導実践を図っていく。 特別支援教室拠点校として、本校の実践をモデルケースとし、他校へ発信していく。 	<ul style="list-style-type: none"> 特別支援部会におけるスクールカウンセラーの参加と、SSWとの情報交換による情報を支援シートにまとめ、指導実践にあたる 特別支援教室拠点校の取組を、「通信」として巡回校に周知していく 	<ul style="list-style-type: none"> 特別支援委員会の開催・年25回 「巡回校だより」の発行を月1回以上 						
	子どもたちの健全育成	<ul style="list-style-type: none"> 適切な対人関係を築くために必要なソーシャルスキルを身に付けさせる指導の充実を図っていく。 	<ul style="list-style-type: none"> 特別支援部会をはじめ、スクールカウンセラーによる「hyper-QU」の分析と手立ての構築を充実させる。 	<ul style="list-style-type: none"> 年2回の「hyper-QU」の実施と、年4回以上のSCによる分析の実施 						
学校と家庭、地域、関係機関との連携強化	学校関係者評価の充実	<ul style="list-style-type: none"> 学校が学びの解決困難な、健全育成上の課題の改善 学校と家庭、地域、関係機関との連携を強化するために、学校評議員会をはじめとする、関係機関と充実した指導計画の作成に臨む。 	<ul style="list-style-type: none"> 健全育成上の課題のある生徒 学校評議員会における学校関係者評価の承認のもとに、学校HPによる地域、家庭への周知を図っていく。 	<ul style="list-style-type: none"> 年3回以上の学校評議員会の開催と、学校関係者評価の立案と振り返りを実施 						
	教員研修の充実	<ul style="list-style-type: none"> 学習用タブレットを活用した授業実施に向けた研修 	<ul style="list-style-type: none"> ICT研修の実施、タブレット端末活用した授業を計画的に実施 	<ul style="list-style-type: none"> ICT研修を3回実施 ICTを活用した授業を実施 						
	校内研修の充実	<ul style="list-style-type: none"> 研究主題に沿った研究授業の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 計画的に授業研究を実施 	<ul style="list-style-type: none"> 全教員が年3回以上の授業研究を実施 						
特色ある教育の展開	学校における働き方改革プラン	<ul style="list-style-type: none"> 学校経営支援を担う人材の活用と、適切な職務遂行が実践できるように、職務分担を適切に計画実践していく。 	<ul style="list-style-type: none"> SSS（スクールサポートスタッフ）の有効的な活用と、副校長補佐の適切な活用により、教職員の職務軽減を図り、働き方改革を推進していく。 	<ul style="list-style-type: none"> 学期に一回以上のSSS、副校長補佐との打ち合わせを行う。 教員一人の残業時間のひと月の累計を45時間以内とする。 						
	生徒への意識付け「プライド8」	<ul style="list-style-type: none"> 葛西第二中学校で学ぶ事に誇りをもち、向上心と自立心を持った生徒の育成 	<ul style="list-style-type: none"> 朝礼、保護者会、学校便り、HPにより、浸透を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 年間2回（10月4月）生徒へのアンケートの実施 						
	葛西二中オフィシャルボランティアの募集	<ul style="list-style-type: none"> 地域行事におけるボランティア活動の組織的推進 	<ul style="list-style-type: none"> 葛西二中オフィシャルボランティアの募集 	<ul style="list-style-type: none"> 全校生徒数の80%以上の参加 						